

算数

小学4年

● 本書の構成と特色 ●

■ 全体の構成

この本は、学校で学習する^{ないよう}内容を中心に、算数の勉強をするためのものです。
4年生の学習内容のうち、7単元で構成されています。

■ 単元の構成

各単元には、「ポイント」と「確認問題」がいくつかあり、基本的な内容から少しずつ勉強できるようになっています。また、各単元の終わりには「練成問題」があり、いろいろな問題を解く練習ができます。

- ◇ ポイント……………学習内容がまとめてあります。
- ◇ 確認問題……………ポイントの学習が終わったら、確認問題を解きます。ポイントの内容がきちんと理解できているかどうかを確認しましょう。
- ◇ 練成問題……………その単元の学習が全部終わったら、練成問題を解きます。いろいろな問題を解くことで、さらに学力を高めていってください。

○ 目次 ○

1	大きな数・わり算・およその数……………	2
2	角の大きさ……………	8
3	垂直と平行・四角形……………	12
4	2けたでわるわり算・式と計算……………	16
5	面積……………	20
6	小数……………	24
7	折れ線グラフ・整理のしかた……………	28

ポイント① 大きな数のしくみ

- 大きな数は、右から4けたごとに区切り、万、億、兆をつけて表します。

千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
兆				億				万							

れい (1) 大きな数の読み方

6 0 1 9 5 0 0 0 0 7 0 2 0 0 0
兆 億 万

六百一兆九千五百億七十万二千

(2) 大きな数の書き方

十兆二百五十億四千八万
1 0 2 5 0 4 0 0 8

10025040080000

(3) 10倍, 100倍, 1000倍した数

300	0000			
3000	0000	← 10倍	← 100倍	
3	0000	← 10倍	← 1000倍	
30	0000	← 10倍		
億	万			

10倍するごとに位が1つ上がります。

(4) 10, 100, 1000でわった数

7	2000	0000	0000		
	7200	0000	0000	← ÷10	← ÷100
	720	0000	0000	← ÷10	
	72	0000	0000	← ÷10	← ÷1000
兆	億	万			

10でわるとごとに位が1つ下がります。

確認問題① 次の問いに答えなさい。

□(1) 次の数を数字で表しなさい。

□① 十億を3こ、一億を4こ、千万を2こ、百万を6こ、千を9こ合わせた数
〔 〕

□② 一兆を8こ、百億を4こ、十億を5こ、十万を3こ合わせた数
〔 〕

□(2) 602423587690 で左の2が表す大きさは、右の2が表す大きさの何倍ですか。
〔 〕

□(3) 次の計算をしなさい。

□① 560億×10

〔 〕

□② 560億×100

〔 〕

□③ 560億×1000

〔 〕

□④ 2900億÷10

〔 〕

□⑤ 2900億÷100

〔 〕

□⑥ 2900億÷1000

〔 〕

ポイント② 大きな数の計算

れい (1) $9600\text{億} + 800\text{億} = 10400\text{億}$
 $= 1\text{兆}400\text{億}$

(2) $1\text{兆} - 7200\text{億} = 10000\text{億} - 7200\text{億}$
 $= 2800\text{億}$

(3) $16000 \times 2300 = 36800000$

$$\begin{array}{r} 16000 \\ \times 2300 \\ \hline 48000 \\ 320000 \\ \hline 36800000 \end{array}$$

0が5つ

(4) $200\text{億} \times 80 = 16000\text{億}$
 $= 1\text{兆}6000\text{億}$



0は計算の最後に
つけよう!

(5) $150 \div 5 = 30$



(6) $1\text{億}5000\text{万} \div 5 = 15000\text{万} \div 5$
 $= 3000\text{万}$

確認問題② 次の計算をしなさい。

□(1) 次のたし算・ひき算をしなさい。

□① $250\text{万} + 750\text{万}$

[]

□② $180\text{兆} + 90\text{兆}$

[]

□③ $4500\text{億} + 8700\text{億}$

[]

□④ $1\text{兆}6700\text{億} + 1\text{兆}5400\text{億}$

[]

□⑤ $305\text{兆} - 288\text{兆}$

[]

□⑥ $1\text{兆} - 4800\text{億}$

[]

□⑦ $10\text{兆} - 8\text{兆}5000\text{億}$

[]

□⑧ $9\text{億}200\text{万} - 5\text{億}1500\text{万}$

[]

□(2) 次のかけ算をしなさい。

□① 560×300

[]

□② $40 \times 20\text{万}$

[]

□③ $70\text{億} \times 9000$

[]

□④ $5\text{万} \times 8\text{万}$

[]

□(3) 次のわり算をしなさい。

□① $320 \div 4$

[]

□② $2700 \div 3$

[]

□③ $2\text{億} \div 5$

[]

ポイント③ 1けたでわるわり算

れい (1) $617 \div 3$

$$\begin{array}{r}
 2 \\
 3 \overline{) 617} \\
 \underline{6} \\
 1 \\
 17 \\
 \underline{15} \\
 2
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 20 \\
 3 \overline{) 617} \\
 \underline{6} \\
 1 \\
 17 \\
 \underline{15} \\
 2
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 205 \\
 3 \overline{) 617} \\
 \underline{6} \\
 1 \\
 17 \\
 \underline{15} \\
 2
 \end{array}$$

$6 \div 3 = 2$
1を3でわっても、商が立たない。
 $17 \div 3 = 5$ あまり2

(2) $499 \div 8$

$$\begin{array}{r}
 \times \\
 8 \overline{) 499} \\
 \underline{48} \\
 1 \\
 19 \\
 \underline{16} \\
 3
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 6 \\
 8 \overline{) 499} \\
 \underline{48} \\
 1 \\
 19 \\
 \underline{16} \\
 3
 \end{array}
 \rightarrow
 \begin{array}{r}
 62 \\
 8 \overline{) 499} \\
 \underline{48} \\
 1 \\
 19 \\
 \underline{16} \\
 3
 \end{array}$$

4 を8でわっても、 $49 \div 8 = 6$ あまり1
 商が立たない。
 $19 \div 8 = 2$ あまり3



● 答えは、わる数×商+あまり=わられる数 でたしかめます。

確認問題 3

次の計算をしなさい。

□(1)

$$\begin{array}{r}
 3 \overline{) 58} \\
 \\
 \\
 \\

 \end{array}$$

□(2)

$$\begin{array}{r}
 5 \overline{) 823} \\
 \\
 \\
 \\
 \\

 \end{array}$$

□(3)

$$\begin{array}{r}
 4 \overline{) 946} \\
 \\
 \\
 \\
 \\

 \end{array}$$

□(4)

$$\begin{array}{r}
 6 \overline{) 640} \\
 \\
 \\
 \\

 \end{array}$$

□(5)

$$\begin{array}{r}
 9 \overline{) 382} \\
 \\
 \\
 \\

 \end{array}$$

□(6)

$$\begin{array}{r}
 7 \overline{) 511} \\
 \\
 \\
 \\

 \end{array}$$

ポイント④ およその数

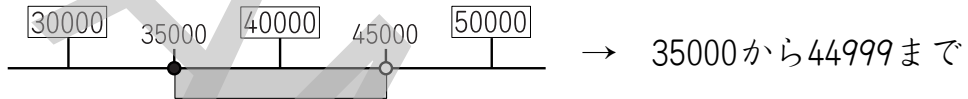
- **がい数**……およその数をがい数といいます。
- **四捨五入**^{ししやごにゅう}……ある位までのがい数で表すときに、そのすぐ下の位の数字が「0, 1, 2, 3, 4」の場合は切り捨^すて、「5, 6, 7, 8, 9」の場合は切り上げます。このような表し方を四捨五入といいます。

れい (1) 四捨五入の方法

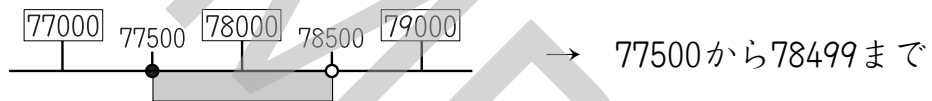
- ① 324815 (一万の位までのがい数で表す) → $3\ 2\ \overset{0\ 0\ 0\ 0}{\cancel{4\ 8\ 1\ 5}}$ → 320000
- ② 324815 (千の位までのがい数で表す) → $3\ 2\ \overset{5\ 0\ 0\ 0}{\cancel{4\ 8\ 1\ 5}}$ → 325000
- ③ 19726 (上から3けたのがい数で表す) → $1\ 9\ 7\ \overset{0\ 0}{\cancel{2\ 6}}$ → 19700
- ④ 19726 (上から2けたのがい数で表す) → $\overset{2\ 0\ 0\ 0\ 0}{\cancel{1\ 9\ 7\ 2\ 6}}$ → 20000

(2) がい数のはんい

- ① 四捨五入して一万の位までのがい数で表すと40000になる整数



- ② 四捨五入して千の位までのがい数で表すと78000になる整数



確認問題 4 次の問いに答えなさい。

□(1) 次の数を四捨五入して、()内のがい数で表しなさい。

□① 28302 (千の位まで)

[]

□② 56219 (一万の位まで)

[]

□③ 4460 (上から1けた)

[]

□④ 375481 (上から2けた)

[]

□(2) 69824を四捨五入して、次の①, ②のようながい数にしなさい。

□① 百の位までのがい数

[]

□② 上から2けたのがい数

[]

□(3) 次の数のはんいは、いくつからいくつまでですか。

□① 四捨五入して一万の位までのがい数にすると90000になる整数

[から まで]

□② 四捨五入して千の位までのがい数にすると14000になる整数

[から まで]

練 成 問 題

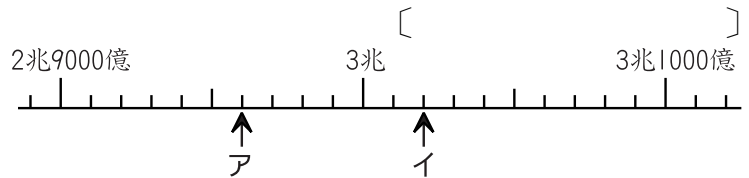
1 次の問いに答えなさい。

□(1) 9405278163000000 の一兆の位の数字，十億の位の数字を答えなさい。

一兆の位 [] 十億の位 []

□(2) 1000万を25こ集めた数はいくつになりますか。

□(3) 右の数直線で，アとイが表す数はいくつですか。



ア [], イ []

□(4) 次の㊀～㊄の数を小さい順にならべなさい。

㊀ 3580120400 ㊁ 326850870 ㊂ 3549207550 ㊃ 362239900

[→ → →]

□(5) 次の計算をしなさい。

□① $204\text{億} \times 100$

[]

□② $5\text{兆}9700\text{億} \div 100$

[]

□③ $7800\text{億} + 5700\text{億}$

[]

□④ $2\text{億} - 1600\text{万}$

[]

□⑤ $30\text{万} \times 250$

[]

□⑥ $9\text{億} \times 2\text{万}$

[]

□⑦ $280 \div 4$

[]

□⑧ $10000 \div 5$

[]

2 次の問いに答えなさい。

□(1) 次の計算をしなさい。(筆算もきちんと書くこと。)

□① $77 \div 6$

[]

□② $536 \div 3$

[]

□③ $609 \div 8$

[]

(2) 体育館にある長いすは、1きやくに5人すわることができ、全部を使うと90人がすわれるそうです。長いすは何きやくありますか。

[]

(3) 2mのテープを7cmずつ切っていくと、7cmのテープは何本できて、何cmあまりますか。

[]

3 次の問いに答えなさい。

(1) 次の数を四捨五入して、()内のがい数で表しなさい。

① 3732 (千の位まで)

② 2640 (百の位まで)

[]

[]

③ 183470 (上から2けた)

④ 91556 (上から3けた)

[]

[]

(2) ある遊園地の今日の入場者数を四捨五入して一万の位までのがい数で表すと、約2万人になりました。今日の入場者数は最も多くて何人と考えられますか。

[]

(3) 四捨五入して百の位までのがい数で表すと6400になる整数は、いくつからいくつまでと考えられますか。

[から まで]

(4) 2 \square 500を四捨五入して、上から1けたのがい数にすると30000になります。このとき、 \square にあてはまる数字をすべて答えなさい。

[]

(5) 2 \square 500を四捨五入して、上から2けたのがい数にすると30000になります。このとき、 \square にあてはまる数字を答えなさい。

[]

(6) 町の人口を調べ、四捨五入して千の位までのがい数にして、ぼうグラフに表すことにしました。1cmのぼうで10000人を表すとき、次の①、②に答えなさい。

① A町の人口は45239人です。A町の人口を表すぼうの長さは何cm何mmですか。

[]

② B町の人口を表すぼうの長さは3cm6mmでした。B町の人口は、何人から何人までと考えられますか。

[人から 人まで]